点検整備記録簿
特定整備記録簿(写)
点検の結果及び整備の概要

6 ( )
⑫ (+) 12ヶ月定期点検

型式指定・類別区分番号
オーダーナンバー 60-32218

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	/
特定整備	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	/

使用者(依頼者)の氏名又は名称: 会津若松市
住所: 会津若松市東栄町３－４６

自動車登録番号又は車両番号: 福島 88 す 8896
車台番号: LY1510004957

自家用貨物自動車等・別表5

■ エンジン・ルーム点検

	項目		項目
レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷	レ	パワー・ステアリングのオイルの漏れ
レ	パワー・ステアリングのオイルの量	レ	パワー・ステアリングの取付けの緩み
×	ブレーキ液の量	レ	クラッチ液の量
/	スパーク・プラグの状態	/	点火時期
/	☆ディストリビュータのキャップの状態		
T	バッテリのターミナル部の緩み、腐食	レ	電気配線の接続部の緩み、損傷
レ	低速、加速の状態		
レ	排気ガスの色	/	CO、HCの濃度
レ	☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷	/	エア・クリーナのオイルの汚れ、量 ●
レ	燃料漏れ		
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷	×	冷却水の漏れ
レ	メターリング・バルブの状態		
レ	ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷		
/	○燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷		
/	○チャコール・キャニスタの詰まり、損傷		
/	○燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能		
/	触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷		
/	二次空気供給装置の機能		
レ	排気ガス再循環装置の機能		
/	減速時排気ガス減少装置の機能		
/	一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態		

■ 室内点検

	項目		項目
レ	ハンドルの操作具合	レ	ハンドルの遊び、がた
レ	◎ブレーキ・ペダルの遊び	レ	ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
レ	◎ブレーキの効き具合		
レ	◎パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)の引きしろ(踏みしろ)(ホイール・パークの作動)		
レ	◎パーキング・ブレーキの効き具合		
レ	クラッチ・ペダルの遊び	レ	クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
レ	クラッチの作用		
レ	※シート・ベルトの損傷、作用	レ	ホーンの作用

	項目		項目
×	ワイパの作用	L	ウインド・ウォッシャの作用
レ	デフロスタの作用		
レ	ハンドル・ロック装置の作用		

■ 足廻り点検

	項目		項目
レ	○ホイール・アライメント		
レ	ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷	○	ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
○	ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷	/	ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり
/	ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能		
レ	ブレーキ倍力装置の機能、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能		
/	エア・タンクの凝水		
/	エア・コンプレッサの機能	/	プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
/	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間		
○	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗		
○	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷		
レ	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間		
○	ブレーキ・パッドの摩耗		
/	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷		
/	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み		
/	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間		
/	センタ・ブレーキのライニングの摩耗		
/	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷		
/	二重安全ブレーキ機構の機能		
A	★タイヤの空気圧	レ	タイヤの亀裂、損傷★
レ	★タイヤの溝の深さ、異状摩耗	A	スペア・タイヤの空気圧
T	ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み		
レ	フロント・ホイール・ベアリングのがた	レ	リヤ・ホイール・ベアリングのがた
レ	リーフ・スプリングの損傷		
レ	リーフ・スプリング、スプリング・ブラケット等の取付部の緩み	レ	リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
レ	コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み	レ	コイル・サスペンション各部の損傷
レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ		

■ 下廻り点検

	項目		項目
レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み		
レ	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷		
レ	ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷		
レ	ステアリング・ナックルの連結部のがた		
レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態		
レ	☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ	レ	☆トランスミッション、トランスファのオイルの量
レ	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み		
レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷		
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた	レ	プロペラ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた		
レ	☆デファレンシャルのオイルの漏れ	レ	☆デファレンシャルのオイルの量
レ	★エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食		
レ	★遮熱板の取付け緩み、損傷、腐食		
レ	マフラの機能		
レ	エンジン・オイルの漏れ		
レ	シャシ各部の給油脂状態		

■ 外廻り点検

	項目
レ	フレーム、ボディーの緩み、損傷

■ 車載式故障診断装置

	項目
レ	○OBDの診断の結果

日常点検

項目	
バッテリ液の量	レ
冷却水の量	×
エンジン・オイルの量	×
エンジンのかかり具合、異音	レ
ヘッド・ランプ、ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯、汚れ、損傷	×

メンテナンスに関するアドバイス

日常点検を行いましょう
定期点検を行いましょう

その他の点検・整備項目

項目	
ブレーキクリーナー&メンテナンスガード	
プリーダプラグキャップ	×
ワイパーゴム	×
クリアランスバルブ	×

交換部品等	数量
フネンセイブレーキパーツクリーナー	1.0
ブレーキメンテナンスアシストキットC	1.0
ブレーキフルード(DOT3)	1.0
プリーダプラグキャップ(314	4.0
キャッスル DH-2 10W-30 20	4.5
オイルパンドレンプラグガスケ	1.0
バルブ 12V35/5W	1.0
ステアリング ナックル ストッパカ	2.0
ウォータバイパス ホース	1.0
ウォータバイパス ホース NO.2	1.0
ウォータバイパスホース クリップ	2.0
スーパーロングライフクーラント(1L	2.5
DJグラファイトワイパーラバー	2.0

注 点検整備記録簿は法令により一年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

・CO、HC濃度(アイドリング時)

CO	------- %
HC	------- ppm

			左		右	
●タイヤの溝の深さ(1.6mm以上)	前輪	前	5.5 mm		5.5 mm	
		後	----- mm		----- mm	
	後輪	前	----- mm		----- mm	
		後	5.2 mm		5.2 mm	
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪	前	9.0 mm		9.0 mm	
		後	----- mm		----- mm	
	後輪	前	----- mm		----- mm	
		後	6.0 mm		6.5 mm	

自動車特定整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地、認証番号(指定番号)
福島トヨタ自動車株式会社　会津店
福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村東92
仙指第4-9号

点検年月日: 令和5 年 9 月 21 日
整備主任者の氏名:
整備完了年月日: 令和5 年 9 月 21 日
点検(整備)時の総走行距離: 10858 km

使用者用

注 ☆印は6ヶ月4,000km以下／★印は12ヶ月8,000km以下の走行距離によって省略できる項目
◎印は大型特殊自動車にあっては6ヶ月点検のみ省略とする。○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。
●印は大型特殊自動車に限る。※印は人の運送の用に供する自動車に限る(レンタカーのみ対象)。OBDとは車載式故障診断装置を示します。
エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り及び外廻りの各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。

○検査機器等による検査

制動力

			軸重	左右差
前前軸	右 4850 N	左 4230 N	1215 kg	620 N / 0.51 N/kg
前後軸	右 ------	左 ------	------ kg	------
後前軸	右 ------	左 ------	------ kg	------
後後軸	右 2890 N	左 2900 N	1260 kg / 4.59 N/kg	10 N / 0.01 N/kg
計	14870 N		車両重量	6.00 N/kg
手動	6240 N		2475 kg	2.52 N/kg

走行テスト等の方法と結果:

前照灯

	右	左
取付高さ	66 cm	66 cm
光軸	下 上 0.9 cm	下 上 1.5 cm
	左・右 16.4 cm	左・右 6.7 cm
光度 主×100	377 cd	371 cd
副×100	------ cd	------ cd

前部霧灯	警音器
×100 視認適 cd	騒音・テスタ 適 デシベル
速度計の誤差: ＋・－ 0.4 km/h	定常走行騒音: 騒音・テスタ 適 デシベル
指示針の振れ: ------ km/h	排気騒音: 騒音・テスタ 適 デシベル
速度表示灯の誤差: ＋・－ ------ km/h	CO ------ %
タイヤの振れ: 良・否	HC 4∞・2∞・特殊 ------ ppm
サイド・スリップ: イン・アウト 2.6 mm	黒煙・粒子状物質 視認・テスタ 1.24 % m⁻¹

黒煙の測定は光反射式・光透過式による。

○目視等による検査

	項目		項目	
構造	①最低地上高	レ	③最小回転半径	レ
	②最大安定傾斜角度	レ		
装置	①原動機及び動力伝達装置	レ	⑪騒音防止装置	レ
	②走行装置	レ	⑫ばい煙等の発散防止装置	レ
	③操縦装置	レ	⑬灯火装置及び反射器	レ
	④制動装置	レ	⑭警報装置	レ
	⑤緩衝装置	レ	⑮指示装置	レ
	⑥燃料装置及び電気装置	レ	⑯視野を確保する装置	レ
	⑦車枠及び車体	レ	⑰走行距離計その他の計器	レ
	⑧連結装置	/	⑱防火装置	/
	⑨乗車装置及び物品積載装置	レ	⑲内圧容器及びその附属装置	/
	⑩前面ガラスその他の窓ガラス	レ	⑳その他	/

1 1.238 % m⁻¹ ／ 2 ------ % m⁻¹ ／ 3 ------ % m⁻¹

○自動車検査証、登録識別情報等通知書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	車名	型式	乗車定員	最大積載量
普通・小型・軽・大特 (普通)	特種	自家用・事業用 (自家用)	消防車	トヨタ	KC-LY151	8 人	------ kg

車両重量	車両総重量	原動機の型式	長さ	幅	高さ	総排気量又は定格出力	燃料の種類	その他
2420 kg	2860 kg	3L	475 cm	170 cm	244 cm	2.77 ℓ	ガソリン・軽油・LPG・CNG・その他 (軽油)	

○依頼者の氏名等

受付年月日	令和5 年 9 月 21 日
依頼者の氏名又は名称及び住所	会津若松市　危機管理課 会津若松市東栄町　３－４６

(依頼者の依頼事項)
１２カ月点検

初度登録年月又は初度検査年月	
平成9 年 9 月	
検査の年月日	
令和5 年 9 月 21 日	
自動車検査員の氏名	
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	保安基準適合標章交付
23801301	有・無 (有)
限定保安基準適合証の番号	

(備考) 有効(現在) 令和5. 9.28　有効(更新後) 令和7. 9.28

作業者

2E067435

点検整備記録簿
分解整備記録簿（写）
点検の結果及び整備の概要

6（ ）
⑫（ ＋ ）12ヶ月定期点検

型式指定・類別区分番号
オーダーナンバー　60-03088

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	／
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	／

使用者(依頼者)の氏名又は名称：会津若松市
住所：会津若松市東栄町３－４６

自動車登録番号又は車両番号：福島　88 す 8896
車台番号：LY151-0004957

自家用貨物自動車等・別表5

■ エンジン・ルーム点検

点検	項目
レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷 / パワー・ステアリングのオイルの漏れ
レ	パワー・ステアリングのオイルの量 / パワー・ステアリングの取付けの緩み
× / ×	ブレーキ液の量 / クラッチ液の量
／	☆スパーク・プラグの状態 / 点火時期
／	ディストリビュータのキャップの状態
レ / レ	バッテリのターミナル部の緩み、腐食 / 電気配線の接続部の緩み、損傷
レ	低速、加速の状態
レ / ／	排気ガスの色 / CO、HCの濃度
C / ／	☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 / エア・クリーナのオイルの汚れ、量 ●
レ	燃料漏れ
レ / レ	ファン・ベルトの緩み、損傷 / 冷却水の漏れ
レ	○メターリング・バルブの状態
レ	○ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
／	○燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
／	○チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
／	○燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
／	触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
／	二次空気供給装置の機能
／	排気ガス再循環装置の機能
／	減速時排気ガス減少装置の機能
／	一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

■ 室内点検

点検	項目
レ / レ	ハンドルの操作具合 / ハンドルの遊び、がた
レ / レ	⊙ブレーキ・ペダルの遊び / ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
レ	⊙ブレーキの効き具合
レ	⊙パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)の引きしろ(踏みしろ)(ホイール・パークの作動)
レ	⊙パーキング・ブレーキの効き具合
レ / ／	クラッチ・ペダルの遊び / クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
レ	クラッチの作用
／ / レ	※シート・ベルトの損傷、作用 / ホーンの作用
レ / レ	ワイパの作用 / ウインド・ウォッシャの作用
レ	デフロスタの作用
レ	ハンドル・ロック装置の作用

■ 足廻り点検

点検	項目
レ	○ホイール・アライメント
レ / L	ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
L / ／	ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり
／	ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能
／	ブレーキ倍力装置の損傷、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能
／	エア・タンクの凝水
／ / ／	エア・コンプレッサの機能 / プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
A	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
L	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗
L	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
L	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間
L	ブレーキ・パッドの摩耗
／	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷
／	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
／	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
／	センタ・ブレーキのライニングの摩耗
／	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
レ	二重安全ブレーキ機構の機能
A / レ	★タイヤの空気圧 / タイヤの亀裂、損傷★
レ / A	★タイヤの溝の深さ、異状摩耗 / スペア・タイヤの空気圧
T	ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
レ / レ	フロント・ホイール・ベアリングのがた / リヤ・ホイール・ベアリングのがた
レ	リーフ・スプリングの損傷
／ / レ	リーフ・スプリング、スプリング・ブラケット… / リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
／ / ／	コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた / コイル・サスペンション各部の損傷
レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ

■ 下廻り点検

点検	項目
レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み
レ	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
レ	ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
レ	ステアリング・ナックルの連結部のがた
レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
レ / レ	☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ / トランスミッション、トランスファのオイルの量 ☆
レ	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み
レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
／ / レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた / プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた
／	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
レ / レ	☆デファレンシャルのオイルの漏れ / デファレンシャルのオイルの量 ☆
レ	★エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
レ	★遮熱板の取付け緩み、損傷、腐食
レ	マフラの機能
レ	エンジン・オイルの漏れ
レ	シャシ各部の給油脂状態

■ 外廻り点検

点検	項目
レ	フレーム、ボディーの緩み、損傷

日常点検

項目	点検
バッテリ液の量	レ
冷却水の量	レ
エンジン・オイルの量	×
エンジンのかかり具合、異音	×
ヘッド・ランプ、ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯、汚れ、損傷	レ

メンテナンスに関するアドバイス
日常点検を行いましょう
定期点検を行いましょう

その他の点検項目

項目	
ブレーキクリーナー&メンテナンスガード	
フュジィ（発炎筒）	×
ブリーダプラグキャップ	×
ワイパーゴム	×

交換部品等	数量
ブレーキフルード	1.0
ブレーキメンテナンスアシストキットC（	1.0
ブレーキパーツクリーナー	1.0
クラッチレリーズシリンダブリーダ	4.0
スパーハイフレヤー5	1.0
DJグラファイトワイパーラバー	2.0
キャッスル DH-2 10W-30 20	5.5
セイケイタイオイルフィルター	1.0
オイルパンドレーンプラグガ	1.0

注　点検整備記録簿は法令により一年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

・CO、HC濃度（アイドリング時）
CO ------- %
HC ------- ppm

	軸		左		右	
●タイヤの溝の深さ（1.6mm以上）	前輪	前	10.0 mm		10.0 mm	
		後	------ mm		------ mm	
	後輪	前	------ mm		------ mm	
		後	10.0 mm		10.0 mm	
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪	前	9.6 mm		9.6 mm	
		後	------ mm		------ mm	
	後輪	前	------ mm		------ mm	
		後	6.8 mm		6.8 mm	

自動車分解整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地、認証番号(指定番号)
福島トヨタ自動車株式会社　会津店
福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村東92
仙指第4-9号

点検年月日：R3 年 9 月 14 日
整備完了年月日：R3 年 9 月 14 日
整備主任者の氏名：
点検(整備)時の総走行距離：10256 km

使用者用

注（☆印は6ヶ月4,000km以下 / ★印は12ヶ月8,000km以下 の走行距離によって省略できる項目）｜⊙印は大型特殊自動車にあっては6ヶ月点検のみ省略とする。●印は大型特殊自動車に限る。○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。※印は人の運送の用に供する自動車に限る(レンタカーのみ

「エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り及び外廻りの各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。

○検査機器等による検査

		制動力	軸重	左右差		前照灯 右	前照灯 左	前部霧灯	警音器
前軸	前前軸 右	4050 N	1215 kg	170 N	取付高さ	65 cm	68 cm	×100 視認適 cd	音量計・テスタ 適 デシベル
	前前軸 左	3880 N		0.14 N/kg				速度計の誤差 ＋・－ 0.5 km/h	定常走行騒音 音量計・テスタ 適 デシベル
	前後軸 右	------	------ kg	------					
	前後軸 左	------							
後軸	後前軸 右	------	------ kg	------	光軸	下 3.3 cm	下 7.3 cm	指示針の振れ ------ km/h	排気騒音 音量計・テスタ 適 デシベル
	後前軸 左	------							
	後後軸 右	3520 N	1260 kg	220 N		左・右 14.7 cm	左・右 8.0 cm	速度表示灯の誤差 ＋・－ ------ km/h	CO ------ %
	後後軸 左	3740 N	5.76 N/kg	0.18 N/kg					
計		15190 N	車両重量 2475 kg	6.13 N/kg	光度	主×100 385 cd	主×100 381 cd	タイヤの振れ 良・否	HC 4ヘ・2ヘ・特殊 ------ ppm
手動		6900 N		2.78 N/kg		副×100 ------ cd	副×100 ------ cd	サイド・スリップ イン・アウト 0.9 mm	黒煙・粒子状物質 視認・テスタ 0.88 % m⁻¹
走行テスト等の方法と結果									

1　0.879 % m⁻¹　2 ------ % m⁻¹　3 ------ % m⁻¹

○目視等による検査

区分	項目	結果	項目	結果
構造	①最低地上高	レ	③最小回転半径	レ
	②最大安定傾斜角度	レ		
装置	①原動機及び動力伝達装置	レ	⑪騒音防止装置	レ
	②走行装置	レ	⑫ばい煙等の発散防止装置	レ
	③操縦装置	レ	⑬灯火装置及び反射器	レ
	④制動装置	レ	⑭警報装置	レ
	⑤緩衝装置	レ	⑮指示装置	レ
	⑥燃料装置及び電気装置	レ	⑯視野を確保する装置	レ
	⑦車枠及び車体	レ	⑰走行距離計その他の計器	レ
	⑧連結装置	／	⑱防火装置	レ
	⑨乗車装置及び物品積載装置	レ	⑲内圧容器及びその附属装置	／
	⑩前面ガラスその他の窓ガラス	レ	⑳その他	レ

○自動車検査証、登録識別情報等通知書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	車名	型式	乗車定員	最大積載量
普通・小型・軽・大特	特種	自家用・事業用	消防車	トヨタ	KC-LY151	8 人	------ kg

車両重量	車両総重量	原動機の型式	長さ	幅	高さ	総排気量又は定格出力	燃料の種類	その他
2420 kg	2860 kg	3L	475 cm	170 cm	244 cm	2.77 kw・ℓ	ガソリン・軽油・LPG CNG・その他	

○依頼者の氏名等

受付年月日	R3 年 9 月 14 日
依頼者の氏名又は名称及び住所	会津若松市　危機管理課 会津若松市東栄町　３－４６

（依頼者の依頼事項）
１２カ月点検

初度登録年月又は初度検査年月	
H9 年 9 月	
検査の年月日	
R3 年 9 月 14 日	
自動車検査員の氏名	
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	保安基準適合標章交付
21801123	有・無
限定保安基準適合証の番号	

（備考）有効(現在) R3. 9.28　　有効(更新後) R5. 9.28

ZE559309

作業者

点検整備記録簿
分解整備記録簿（写）
点検の結果及び整備の概要

6（ ） ⑫（ ＋ ）12ヶ月定期点検

型式指定・類別区分番号 [00000] [0000]
オーダーナンバー 60-75832

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	／
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	／

使用者（依頼者）の氏名又は名称	自動車登録番号又は車両番号
会津若松市	福島 88 す 8896
住所	車台番号
会津若松市東栄町３－４６	LY1510004957

自家用貨物自動車等・別表5

■ エンジン・ルーム点検

結果	点検項目	結果
レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷 ／ パワー・ステアリングのオイルの漏れ	レ
レ	パワー・ステアリングのオイルの量 ／ パワー・ステアリングの取付けの緩み	レ
×	ブレーキ液の量 ／ クラッチ液の量	×
／	☆スパーク・プラグの状態 ／ 点火時期	／
／	ディストリビュータのキャップの状態	
レ	バッテリのターミナル部の緩み、腐食 ／ 電気配線の接続部の緩み、損傷	レ
レ	低速、加速の状態	
レ	排気ガスの色 ／ CO、HCの濃度	／
C	☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 ／ エア・クリーナのオイルの汚れ、量 ●	／
レ	燃料漏れ	
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷 ／ 冷却水の漏れ	レ
レ	メターリング・バルブの状態	
レ	ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷	
／	○燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷	
／	○チャコール・キャニスタの詰まり、損傷	
／	○燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能	
／	触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷	
／	二次空気供給装置の機能	
／	排気ガス再循環装置の機能	
／	減速時排気ガス減少装置の機能	
／	一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態	

■ 室内点検

結果	点検項目	結果
レ	ハンドルの操作具合 ／ ハンドルの遊び、がた	レ
レ	⊙ブレーキ・ペダルの遊び ／ ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間 ⊙	レ
レ	⊙ブレーキの効き具合	
レ	⊙パーキング・ブレーキ・レバー（ペダル）の引きしろ（踏みしろ）(ホイール・パーク)の作動	
レ	⊙パーキング・ブレーキの効き具合	
レ	クラッチ・ペダルの遊び ／ クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間	レ
レ	クラッチの作用	
レ	※シート・ベルトの損傷、作用 ／ ホーンの作用	レ

結果	点検項目	結果
×	ワイパの作用 ／ ウインド・ウォッシャの作用	レ
レ	デフロスタの作用	
レ	ハンドル・ロック装置の作用	

■ 足廻り点検

結果	点検項目	結果
レ	○ホイール・アライメント	
レ	ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷 ／ ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷	Ⓛ
Ⓛ	ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷 ／ ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり	
／	ブレーキ・バルブ、クイック・リリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能	
／	ブレーキ倍力装置の機能、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能	
／	エア・タンクの凝水	
／	エア・コンプレッサの機能 ／ プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能	／
A	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
Ⓛ	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗	
Ⓛ	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	
レ	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間	
Ⓛ	ブレーキ・パッドの摩耗	
／	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷	
／	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み	
／	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間	
／	センタ・ブレーキのライニングの摩耗	
／	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷	
レ	二重安全ブレーキ機構の機能	
A	★タイヤの空気圧 ／ タイヤの亀裂、損傷★	レ
レ	★タイヤの溝の深さ、異状摩耗 ／ スペア・タイヤの空気圧	A
T	ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み	
レ	フロント・ホイール・ベアリングのがた ／ リヤ・ホイール・ベアリングのがた	レ
レ	リーフ・スプリングの損傷	
レ	リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷 ／ リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた	レ
レ	コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた ／ コイル・サスペンション各部の損傷	レ
レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ	

■ 下廻り点検

結果	点検項目	結果
レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み	
レ	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷	
レ	ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	ステアリング・ナックルの連結部のがた	
レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態	
レ	☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ ／ トランスミッション、トランスファのオイルの量☆	レ
レ	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	
レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた ／ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた	レ
／	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた	
レ	☆デファレンシャルのオイルの漏れ ／ デファレンシャルのオイルの量☆	レ
レ	★エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食	
レ	★遮熱板の取付け緩み、損傷、腐食	
レ	マフラの機能	
レ	エンジン・オイルの漏れ	
レ	シャシ各部の給油脂状態	

■ 外廻り点検

結果	点検項目
レ	フレーム、ボディーの緩み、損傷

日常点検

点検項目	結果
バッテリ液の量	レ
冷却水の量	×
エンジン・オイルの量	×
エンジンのかかり具合、異音	レ
ヘッド・ランプ、ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯、点滅、損傷	×

メンテナンスに関するアドバイス

日常点検を行いましょう
定期点検を行いましょう

その他の点検項目

項目	
ブリーダプラグキャップ	×
ブレーキクリーナー使用	レ
ナックルストッパーカバー	×
ラジエターキャップ	×

交換部品等	数量
ブレーキフルード	1.0
メンテナンスガードS	1.0
ブレーキパーツクリーナー	1.0
クラッチレリーズシリンダブリーダ	4.0
ステアリングナックルストッパカ	2.0
ディーゼルオイルDL-1 5W-30	5.0
オイルフイルター	1.0
オイルパンドレーンプラグガ	1.0
スーパーロングライフクーラント(1L	3.0
ラジエータドレーンコックパッキ	1.0
ラジエーターキャップ(S-11)DJ	1.0
バルブ 12V27W	1.0

注 点検整備記録簿は法令により一年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

・CO、HC濃度（アイドリング時）	
CO	------- %
HC	------- ppm

			左		右	
●タイヤの溝の深さ（1.6mm以上）	前輪	前	9.0 mm	右	9.0 mm
		後	------ mm	右	------ mm
	後輪	前	------ mm	右	------ mm
		後	8.5 mm	右	8.5 mm
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪	前	9.5 mm	右	9.5 mm
		後	------ mm	右	------ mm
	後輪	前	------ mm	右	------ mm
		後	6.0 mm	右	6.0 mm

自動車分解整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地、認証番号（指定番号）
福島トヨタ自動車株式会社　会津店
福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村下
仙指第４－９号

点検年月日	整備主任者の氏名
1年 8月 27日	
整備完了年月日	点検（整備）時の総走行距離
1年 8月 27日	9720 km

注 ☆印は6ヶ月4,000km以下、★印は12ヶ月8,000km以下の走行距離によって省略できる項目 ／ ⊙印は大型特殊自動車にあっては6ヶ月点検のみ省略とする。○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。 ／ ●印は大型特殊自動車に限る。※印は人の運送の用に供する自動車に限る（レンタカーのみ対象）。 ／ エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り及び外廻りの各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。

○検査機器等による検査

制動力

			制動力	軸重	左右差
前軸	前前軸	右	4050 N	1215 kg	400 N
		左	3650 N		0.33 N/kg
	前後軸	右	------ N	------ kg	------ N
		左	------ N		------ N/kg
後軸	後前軸	右	------ N	------ kg	------ N
		左	------ N	------ N/kg	------ N/kg
	後後軸	右	4140 N	1260 kg	770 N
		左	3370 N	5.96 N/kg	0.62 N/kg
計			15210 N	車両重量	6.14 N/kg
手動			5730 N	2475 kg	2.31 N/kg
走行テスト等の方法と結果					

前照灯

	右	左
取付高さ	66 cm	66 cm
光軸	下 5.6 cm	下 4.3 cm
	左・㊨ 2.6 cm	左・㊨ 5.3 cm
光度	主×100 362 cd	主×100 377 cd
	副×100 ------ cd	副×100 ------ cd

前部霧灯	警音器
×100 視認適 cd	聴感・テスタ 適 デシベル
速度計の誤差	定常走行騒音
⊕・－ 1.0 km/h	聴感・テスタ 適 デシベル
指示針の振れ	排気騒音
------ km/h	聴感・テスタ 適 デシベル
速度表示灯の誤差	CO
＋・－ ------ km/h	------ %
タイヤの振れ	HC
良・否	4∞・2∞・特殊 ------ ppm
サイド・スリップ	黒煙・粒子状物質
イン・アウト 2.7 mm	視認・テスタ 1.25 m⁻¹

○目視等による検査

構造	①最低地上高	レ	③最小回転半径	レ
	②最大安定傾斜角度	レ		
装置	①原動機及び動力伝達装置	レ	⑪騒音防止装置	レ
	②走行装置	レ	⑫ばい煙等の発散防止装置	レ
	③操縦装置	レ	⑬灯火装置及び反射器	レ
	④制動装置	レ	⑭警報装置	レ
	⑤緩衝装置	レ	⑮指示装置	レ
	⑥燃料装置及び電気装置	レ	⑯視野を確保する装置	レ
	⑦車枠及び車体	レ	⑰走行距離計その他の計器	レ
	⑧連結装置	／	⑱防火装置	レ
	⑨乗車装置及び物品積載装置	レ	⑲内圧容器及びその附属装置	／
	⑩前面ガラスその他の窓ガラス	レ	⑳その他	レ

1	1.254 % m⁻¹	2	------ % m⁻¹	3	------ % m⁻¹

○自動車検査証、登録識別情報等通知書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	車名	型式	乗車定員	最大積載量
普通・小型・軽・大特	特種	自家用・事業用	消防車	トヨタ	KC-LY151	8 人	------ kg
車両重量	車両総重量	原動機の型式	長さ	幅	高さ	総排気量又は定格出力	燃料の種類
2420 kg	2860 kg	3L	475 cm	170 cm	244 cm	2.77 kw/ℓ	ガソリン・軽油・LPG・CNG・その他

その他

○依頼者の氏名等

受付年月日	1年 8月 27日
依頼者の氏名又は名称及び住所	会津若松市　危機管理課 会津若松市東栄町　３－４６

（依頼者の依頼事項）

初度登録年月又は初度検査年月	
9年 9月	
検査の年月日	
1年 8月 27日	
自動車検査員の氏名	
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	保安基準適合標章交付
510	有・無
限定保安基準適合証の番号	

（備考）
有効（現在）　1. 9.28
2A311152

作業者

点検整備記録簿
分解整備記録簿（写）
点検の結果及び整備の概要

型式指定・類別区分番号 [00000] [0000]
オーダーナンバー 60-50112

6（□）
⑫（□＋□）12ヶ月定期点検

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	／
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	／

使用者（依頼者）の氏名又は名称	自動車登録番号又は車両番号
会津若松市	福島 88 す 8896
住所 会津若松市東栄町 3－46	車台番号 LY151-0004957

自家用貨物自動車等・別表5

■ エンジン・ルーム点検

結果	項目	結果	項目
レ	パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷	レ	パワー・ステアリングのオイルの漏れ
レ	パワー・ステアリングのオイルの量	レ	パワー・ステアリングの取付けの緩み
×	ブレーキ液の量	×	クラッチ液の量
／	☆スパーク・プラグの状態	／	点火時期
／	ディストリビュータのキャップの状態		
レ	バッテリのターミナル部の緩み、腐食	レ	電気配線の接続部の緩み、損傷
レ	低速、加速の状態		
／	排気ガスの色	／	CO、HCの濃度
C	☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷	／	●エア・クリーナのオイルの汚れ、量
レ	燃料漏れ		
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷	レ	冷却水の漏れ
レ	メターリング・バルブの状態		
レ	ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷		
／	○燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷		
／	○チャコール・キャニスタの詰まり、損傷		
／	○燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能		
／	触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷		
／	二次空気供給装置の機能		
／	排気ガス再循環装置の機能		
／	減速時排気ガス減少装置の機能		
／	一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態		

■ 室内点検

結果	項目	結果	項目
レ	ハンドルの操作具合	レ	ハンドルの遊び、がた
レ	⊙ブレーキ・ペダルの遊び	／	⊙ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
レ	⊙ブレーキの効き具合		
レ	⊙パーキング・ブレーキ・レバー（ペダル）の引きしろ（踏みしろ）		
レ	⊙パーキング・ブレーキの効き具合		
レ	クラッチ・ペダルの遊び	／	クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
レ	クラッチの作用		
レ	※シート・ベルトの損傷、作用	レ	ホーンの作用
レ	ワイパの作用	レ	ウインド・ウォッシャの作用
レ	デフロスタの作用		
レ	ハンドル・ロック装置の作用		

■ 足廻り点検

結果	項目	結果	項目
レ	○ホイール・アライメント		
／	ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷	○	ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
○	ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷	レ	ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり
レ	ブレーキ・バルブ、クイック・リリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能		
／	ブレーキ倍力装置の機能、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能		
／	エア・タンクの凝水		
／	エア・コンプレッサの機能	／	プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
A	ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間		
○	ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗		
○	ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷		
○	ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間		
○	ブレーキ・パッドの摩耗		
レ	ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷		
／	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み		
／	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間		
／	センタ・ブレーキのライニングの摩耗		
／	センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷		
レ	二重安全ブレーキ機構の機能		
A	★タイヤの空気圧	レ	タイヤの亀裂、損傷★
レ	★タイヤの溝の深さ、異状摩耗	A	スペア・タイヤの空気圧
T	ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み		
レ	フロント・ホイール・ベアリングのがた	レ	リヤ・ホイール・ベアリングのがた
レ	リーフ・スプリングの損傷		
レ	リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷	レ	リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
レ	コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた	／	コイル・サスペンション各部の損傷
レ	ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ		

■ 下廻り点検

結果	項目	結果
レ	ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み	
レ	ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷	
レ	ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	ステアリング・ナックルの連結部のがた	
レ	ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態	
レ	☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ / トランスミッション、トランスファのオイルの量☆	レ
レ	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み	
レ	ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷	
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた / プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた	レ
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた	
レ	☆デファレンシャルのオイルの漏れ / デファレンシャルのオイルの量☆	レ
レ	★エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食	
レ	★遮熱板の取付け緩み、損傷、腐食	
レ	マフラの機能	
レ	エンジン・オイルの漏れ	
L	シャシ各部の給油脂状態	

■ 外廻り点検

結果	項目
レ	フレーム、ボディーの緩み、損傷

日常点検

項目	結果
バッテリ液の量	レ
冷却水の量	レ
エンジン・オイルの量	×
エンジンのかかり具合、異音	レ
ヘッド・ランプ、ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯、点滅、汚れ、損傷	レ

メンテナンスに関するアドバイス

日常点検を行いましょう
定期点検を行いましょう

その他の点検項目

交換部品等	数量
ブレーキメンテナンスアシストキットB（	1.0
ブレーキパーツクリーナー	2.0
クラッチレリーズシリンダブリーダ	4.0
スパーハイフレヤー5	1.0
ディーゼルオイルDL-1 5W-30	5.0
オイルパンドレーンプラグガ	1.0
ブレーキフルード	0.5

注 点検整備記録簿は法令により一年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

使用者用

・CO、HC濃度（アイドリング時）	
CO	-------- %
HC	-------- ppm

			左		右	
●タイヤの溝の深さ（1.6mm以上）	前輪	前	5.5 mm		5.5 mm	
		後	------ mm		------ mm	
	後輪	前	------ mm		------ mm	
		後	mm		4.5 mm	
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪	前	mm		9.5 mm	
		後	------ mm		------ mm	
	後輪	前	------ mm		------ mm	
		後	4.7 mm		4.7 mm	

自動車分解整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地、認証番号（指定番号）
福島トヨタ自動車株式会社　会津店
福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村
仙指第4－9号

点検年月日	整備主任者の氏名
29年 9月 6日	／
整備完了年月日	点検（整備）時の総走行距離
29年 9月 6日	9219 km

注（☆印は6ヶ月4,000km以下、★印は12ヶ月8,000km以下の走行距離によって省略できる項目）⊙印は大型特殊自動車にあっては6ヶ月点検のみ省略とする。○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。●印は大型特殊自動車に限る。※印は人の運送の用に供する自動車に限る（レンタカーのみ対象）。（エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り及び外廻りの各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。）

○検査機器等による検査

制動力

			制動力	軸重	左右差
前軸	前前軸	右	4700 N	1215 kg	310 N
		左	4390 N		0.2
	前後軸	右	------ N	------ kg	------ N/kg
		左	------ N		
後軸	後前軸	右	------ N	------ kg	------ N/kg
		左	------ N		
	後後軸	右	3540 N	1260 kg	130 N
		左	3670 N	5.72 N/kg	0.11 N/kg
計			16300 N	車両重量 2475 kg	6.58 N/kg
手動			5490 N	2475 kg	2.21 N/kg

走行テスト等の方法と結果

前照灯

	右	左
	すれ違い灯	
取付高さ	65 cm	65 cm
光軸 下	5.3 cm	6.0 cm
光軸 左・右	(左) 7.7 cm	(左) 8.0 cm
光度 主×100	-------- cd	-------- cd
光度 副×100	80 cd	75 cd

前部霧灯	警音器
×100 視認適 cd	(聴感)・テスタ 適 デシベル
速度計の誤差 (+)・－ 0.7 km/h	定常走行騒音 (聴感)・テスタ 適 デシベル
指示針の振れ -------- km/h	排気騒音 (聴感)・テスタ 適 デシベル
速度表示灯の誤差 ＋・－ -------- km/h	CO -------- %
タイヤの振れ (良)・否	HC 4∞・2∞・特殊 -------- ppm
サイド・スリップ (イン)・アウト 3.4 mm	黒煙・粒子状物質 視認・(テスタ) 18 % m⁻¹

○目視等による検査

	項目	結果	項目	結果
構造	①最低地上高	レ	③最小回転半径	レ
	②最大安定傾斜角度	レ		
装置	①原動機及び動力伝達装置	レ	⑪騒音防止装置	レ
	②走行装置	レ	⑫ばい煙等の発散防止装置	レ
	③操縦装置	レ	⑬灯火装置及び反射器	レ
	④制動装置	レ	⑭警報装置	レ
	⑤緩衝装置	レ	⑮指示装置	レ
	⑥燃料装置及び電気装置	レ	⑯視野を確保する装置	レ
	⑦車枠及び車体	レ	⑰走行距離計その他の計器	レ
	⑧連結装置	／	⑱防火装置	レ
	⑨乗車装置及び物品積載装置	レ	⑲内圧容器及びその附属装置	／
	⑩前面ガラスその他の窓ガラス	レ	⑳その他	レ

1	17.6 %	2	18.4 %	3	19.2 %

○自動車検査証、登録識別情報等通知書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	車名	型式	乗車定員	最大積載量
(普通)・小型・軽・大特	特種	(自家用)・事業用	消防車	トヨタ	KC-LY151	8 人	----- kg

車両重量	車両総重量	原動機の型式	長さ	幅	高さ	総排気量又は定格出力	燃料の種類	その他
2420 kg	2860 kg	3L	475 cm	170 cm	244 cm	2.77 (l)	ガソリン・(軽油)・LPG・CNG・その他	

○依頼者の氏名等

受付年月日	29年 9月 6日
依頼者の氏名又は名称及び住所	会津若松市　危機管理課 会津若松市東栄町　3－46

（依頼者の依頼事項）

（備考）
有効（現在）　29. 9.28
ZE 767622

作業者

初度登録年月又は初度検査年月	
9年 9月	
検査の年月日	29年 9月 6日
自動車検査員の氏名	
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	保安基準適合標章交付
921	(有)・無
限定保安基準適合証の番号	------

点検整備記録簿
分解整備記録簿(写)

点検の結果及び整備の概要

6 ( )
⑫ (＋) 12ヶ月定期点検

型式指定・類別区分番号 [00000] [0000]
オーダーナンバー 60-24545

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	／
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	／

使用者(依頼者)の氏名又は名称	自動車登録番号又は車両番号
会津若松市	福島 88 す 8896
住所 会津若松市東栄町 3－46	車台番号 LY1510004957

自家用貨物自動車等・別表5

■ エンジン・ルーム点検

- レ パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷 / パワー・ステアリングのオイルの漏れ
- レ パワー・ステアリングのオイルの量 / パワー・ステアリングの取付けの緩み
- × ブレーキ液の量 / クラッチ液の量
- ／ ☆スパーク・プラグの状態(白金プラグ、イリジウム・プラグは点検除外) / 点火時期
- ／ ディストリビュータのキャップの状態
- レ バッテリのターミナル部の緩み、腐食 / 電気配線の接続部の緩み、損傷
- レ 低速、加速の状態
- 排気ガスの色 / CO、HCの濃度
- ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 / エア・クリーナのオイルの汚れ、量 ●
- レ 燃料漏れ
- ファン・ベルトの緩み、損傷 / 冷却水の漏れ
- ／ ○メターリング・バルブの状態
- レ ○ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
- ／ ○燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
- ／ ○チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
- ／ ○燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
- ／ 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
- ／ 二次空気供給装置の機能
- ／ 排気ガス再循環装置の機能
- ／ 減速時排気ガス減少装置の機能
- ／ 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

■ 室内点検

- レ ハンドルの操作具合 / ハンドルの遊び、がた
- ⊙ブレーキ・ペダルの遊び / ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間 ⊙
- ⊙ブレーキの効き具合
- ⊙パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)の引きしろ(踏みしろ) ※ホイール・パークの作動
- ⊙パーキング・ブレーキの効き具合
- クラッチ・ペダルの遊び / クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
- クラッチの作用
- レ ※シート・ベルトの損傷、作用 / ホーンの作用 レ
- レ レ ワイパの作用 / ウインド・ウォッシャの作用 レ
- レ レ デフロスタの作用
- × レ ハンドル・ロック装置の作用

■ 足廻り点検

- ○ホイール・アライメント
- L ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷 L
- ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷 / ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり
- ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能
- ブレーキ倍力装置の油漏、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能
- エア・タンクの凝水
- エア・コンプレッサの機能 / プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
- ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- L ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗
- L ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- L ブレーキ・ディスクとパッドとのすき間
- L ブレーキ・パッドの摩耗
- ／ ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷
- ／ センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
- ／ センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- ／ センタ・ブレーキのライニングの摩耗
- ／ センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- ／ 二重安全ブレーキ機構の機能
- A ★タイヤの空気圧 / タイヤの亀裂、損傷★ レ
- L ★タイヤの溝の深さ、異状摩耗 / スペア・タイヤの空気圧 A
- T ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
- フロント・ホイール・ベアリングのがた / リヤ・ホイール・ベアリングのがた レ
- リーフ・スプリングの損傷
- リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷 / リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた レ
- コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた / コイル・サスペンション各部の損傷 レ
- ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ

■ 下廻り点検

- レ ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み
- レ ステアリングのロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
- レ ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
- レ ステアリング・ナックルの連結部のがた
- ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
- ☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ / トランスミッション、トランスファのオイルの量
- ☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み
- レ ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
- レ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた / プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた レ
- プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
- ☆デファレンシャルのオイルの漏れ / デファレンシャルのオイルの量
- レ ★エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
- レ ★遮熱板の取付け緩み、損傷、腐食
- レ マフラの機能
- エンジン・オイルの漏れ
- シャシ各部の給油脂状態

■ 外廻り点検

- レ フレーム、ボディーの緩み、損傷

その他の点検項目

交換部品等	数量
スーパーロングライフクーラント(1L	2.0
ラジエーターキャップ(S-11)DJ	1.0
ラジエータドレーンコックパッキ	1.0
ブレーキフルード(1L)	1.0
メンテナンスガードS	1.0
ブレーキパーツクリーナー	1.0
ノコL	2.0
DJグラファイトワイパーラバー	1.0
バルブ 12V45/45W	1.0
オイルパンドレーンプラグガ	1.0
オイルフィルター	1.0
トヨタキャッスルRVスペシャルバルク	6.0

日常点検

バッテリ液の量	レ
冷却水の量	×
エンジン・オイルの量	レ
エンジンのかかり具合、異音	レ
ヘッド・ランプ、ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯、汚れ、損傷	レ

メンテナンスに関するアドバイス

日常点検を行いましょう
定期点検を行いましょう

注 点検整備記録簿は法令により一年間携行保存することとなっておりますが、生涯記録簿として長期間携行保存してください。

・CO、HC濃度(アイドリング時)

CO	------ %
HC	------ ppm

●タイヤの溝の深さ(1.6mm以上)	前輪 前	左 6.5 mm	右 6.5 mm
	前輪 後	左 -- mm	右 ------ mm
	後輪 前	左 -- mm	右 6.5 mm
	後輪 後	左 -- mm	右 -- mm
●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ	前輪 前	左 6.5 mm	右 10.0 mm
	前輪 後	左 -- mm	右 ------ mm
	後輪 前	左 -- mm	右 ------ mm
	後輪 後	左 7.0 mm	右 7.0 mm

自動車分解整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地、認証番号(指定番号)
福島トヨタ自動車株式会社 会津店
福島県会津若松市一箕町大字亀賀字村?
仙指第4－3号

点検年月日	整備主任者の氏名
27年 9月 10日	
整備完了年月日	点検(整備)時の総走行距離
27年 9月 10日	7476 km

注 ☆印は6ヶ月4,000km以下 ★印は12ヶ月8,000km以下の走行距離によって省略できる項目 / ⊙印は大型特殊自動車にあっては6ヶ月点検のみ省略とする。●印は大型特殊自動車に限る。○印は大型特殊自動車にあっては行なわなくてよい。※印は人の運送の用に供する自動車に限る(レンタカーのみ対象)。 / エンジン・ルーム、室内、足廻り、下廻り及び外廻りの各点検項目は法に定められた定期点検項目を示します。

○検査機器等による検査

制動力					
前 前前軸	右 3770 N	軸重 1215 kg	左右差 100 N		
	左 3670 N		0.__		
前後軸	右 ------ N	軸重 ------ kg	左右差 ------ N		
	左 ------ N		------ N/kg		
後 後前軸	右 ------ N	軸重 ------ kg	左右差 ------ N		
	左 ------ N		------ N/kg		
後後軸	右 3740 N	軸重 1260 kg	左右差 360 N		
	左 3380 N	5.65 N/kg	0.29 N/kg		
計	14560 N	車両重量	5.88 N/kg		
手動	6210 N	2475 kg	2.50 N/kg		
走行テスト等の方法と結果					

前照灯	右	左
取付高さ	67 cm	65 cm
光軸	下 2.0 cm	下 1.3 cm
	(左)・右 6.7 cm	(左)・右 6.0 cm
光度	主×100 425 cd	主×100 433 cd
	副×100 ------ cd	副×100 ------ cd

前部霧灯	警音器
×100 視認適 cd	(聴感)・テスタ 適 デシベル
速度計の誤差	定常走行騒音
(＋)・－ 0.6 km/h	(聴感)・テスタ 適 デシベル
指示針の振れ	排気騒音
------ km/h	(聴感)・テスタ 適 デシベル
速度表示灯の誤差	C O
＋・－ ------ km/h	------ %
タイヤの振れ	H C
(良)・否	4∼・2∼・特殊 ------ ppm
サイド・スリップ	黒煙・粒子状物質
(イン)・アウト 2.3 mm	視認・(テスタ) 20 % m⁻¹

黒煙の視認は空ぶかし実施による

○目視等による検査

構造	① 最低地上高	レ	③ 最小回転半径	レ
	② 最大安定傾斜角度	レ		
装置	① 原動機及び動力伝達装置	レ	⑪ 騒音防止装置	レ
	② 走行装置	レ	⑫ ばい煙等の発散防止装置	レ
	③ 操縦装置	レ	⑬ 灯火装置及び反射器	レ
	④ 制動装置	レ	⑭ 警報装置	レ
	⑤ 緩衝装置	レ	⑮ 指示装置	レ
	⑥ 燃料装置及び電気装置	レ	⑯ 視野を確保する装置	レ
	⑦ 車枠及び車体	レ	⑰ 走行距離計その他の計器	レ
	⑧ 連結装置	／	⑱ 防火装置	レ
	⑨ 乗車装置及び物品積載装置	レ	⑲ 内圧容器及びその附属装置	／
	⑩ 前面ガラスその他の窓ガラス	レ	⑳ その他	レ

1	24.6 %	2	20.5 %	3	15.9 %

○自動車検査証、登録識別情報等通知書又は自動車検査証返納証明書の記載事項との照合

自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	車名	型式	乗車定員	最大積載量
(普通)・小型・軽・大特	特種	(自家用)・事業用	消防車	トヨタ	KC-LY151	8 人	---- kg

車両重量	車両総重量	原動機の型式	長さ	幅	高さ	総排気量又は定格出力	燃料の種類	その他
2420 kg	2860 kg	3L	475 cm	170 cm	244 cm	2.77 ⓛ	ガソリン・(軽油)・LPG・CNG・その他	

○依頼者の氏名等

受付年月日	27年 9月 10日
依頼者の氏名又は名称及び住所	会津若松市 危機管理課 会津若松市東栄町 3－46

(依頼者の依頼事項)
リヤサーチライトバルブ取替

(備考)
有効(現在) 27. 9.28

作業者

ステッカー NO
ZE 735119

初度登録年月又は初度検査年月	
9年 9月	
検査の年月日	
27年 9月 10日	
自動車検査員の氏名	
保安基準適合証及び保安基準適合標章の番号	保安基準適合標章交付
962	(有)・無
限定保安基準適合証の番号	